

。 ももぐみだより 🚨



2020年3月発行 社会福祉法人尚德福祉会 おぐら保育園

園庭の桜のつぼみが膨らみはじめ、春のあたたかい日差しが感じられる季節がやってきました。

「今日は上着きる?」「あったかいから要らない?」と子どもたちからの質問の声や「暑くなったから脱ぐ!」 といった声も聞かれ、子どもたちも春の訪れを感じている様子が見られます。

さて、もも組で過ごす日も残すところあと一か月。期待ばかりでなく、緊張や不安を感じる子もいるかと 思います。一人一人の思いを受けとめながらじっくりと関り、一日一日を大切に過ごしてまいりたいです。

おさんぽ



2 月下旬にぷち散歩を始めています。園庭 あそびが終わってから"表門を出て、園庭横の 細い道を通り裏門からお部屋に入る"といった、 とても短いものですが、子どもたちにとって 外の世界は新鮮でとても嬉しそうです。また、 別の日には"園庭にある外階段を上り2階 パンダルームから入室する"ということも 行ってみました。4月から園庭には外階段を 使って出入りするのでちょっぴりお兄さん お姉さん気分でわくわくした様子が見られ ます♪お天気のいい日には近くの公園まで 散歩に出かけてみようと 思います。



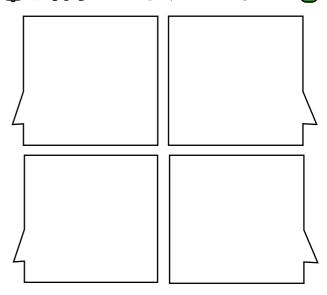
おぐら保育園のエントランスには七段雛が 飾られ、子どもたちは目を輝かせて見ています。 先日ひな人形の制作を行いました。絵本やパネル シアターなどからもひな人形のイメージをもち、 表現することを楽しむ姿が見られました。背景は スポンジ筆を使い、絵の具を伸ばして塗りました。 1月の福笑い、2月の鬼のお面制作で"顔を作る" という活動を行ってきました。似たような工程を 繰り返経験してきたことで、顔のパーツの一つ一つを 考えながら描く姿が増えてきたように思います。

3月3日の給食には、手毬寿司などのひなまつり メニューが出る予定です。お楽しみに!



4 月からいよいよちゅうりっぷ組に進級となり ます。2歳児クラスから3歳児クラスへの進級は 2階に移ることだけでなく、ロッカーの形やトイレ が変わるなど子どもたちにとっては大きな変化に なるかと思います。少しでも早く安心し慣れていく ためにも、3月下旬頃からちゅうりっぷ組で 遊んだり食事をしたりする時間を増やして いきたいと思っています。慣れない環境に変わった 様子を見せることもあるかもしれません。無理なく 進級を喜び楽しんで過ごしていけるよう、努めて まいりますのでご理解とご協力をよろし お願いいたします。

🚨 1年間ありかとうございました 😃



◎保育へのご理解とご協力

ありがとうございました。 😃

